

熱帯泥炭地域のサゴヤシ栽培 における雑草の生育状況

生物生産学専攻 栽培土壌学分野 入江 修平

はじめに **サゴヤシ圃場では除草管理が確立されていない**

サゴヤシは3つの生育ステージ
幹立ち期以降は樹冠形成

↓
雑草の生育環境の変化

↓
雑草の種類・生育量に影響??



ロゼット期

幹立ち期

成熟期

目的 サゴヤシの生育に伴う雑草種・生育量の変化を明らかにする

調査 圃場: インドネシアリアウ州ティンティンギ島 15圃場

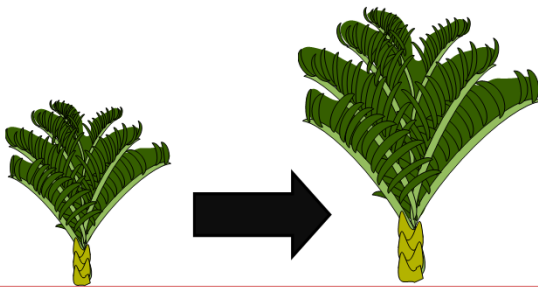
方法 方法と項目: 雑草 調査区10m×10m 内の種類, 生育量(乾物重)

サゴヤシ 調査区1本と東西南北に隣接する4本のサゴヤシの葉数, 幹長

(サゴヤシ)

結果

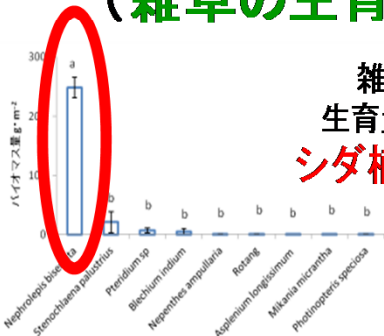
(雑草の生育状況の変化)



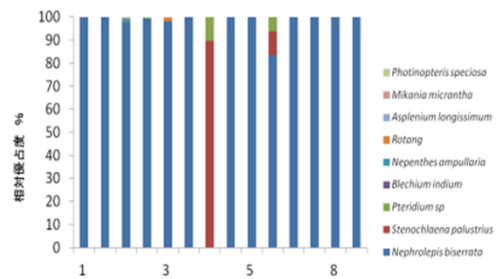
幹立ち期～成熟期

調査した圃場のサゴヤシは生長に伴い幹が伸長する

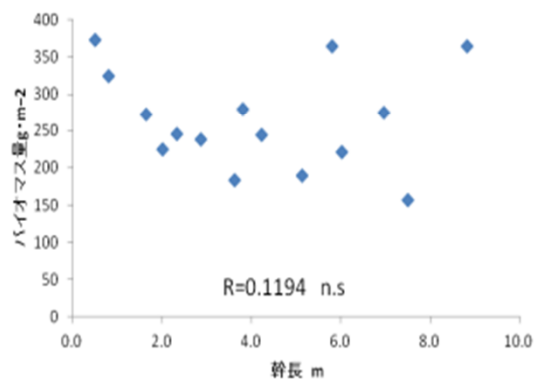
(雑草の生育状況)



雑草種 9種類
生育量 264.0g・m²
シダ植物が優占種



1圃場を除き *Nephrolepis biserrata* が88~100%
サゴヤシの幹の伸長に伴って雑草種の変化はない



サゴヤシの幹の伸長に伴う雑草の生育量の変化はない

結論

幹立ち期以降の圃場ではサゴヤシの生育に伴う雑草の種類・生育量の変化はない